

個人情報の保護に関するガイドライン

社団法人日本雑誌広告協会では、個人情報保護の重要性を全会員社が認識し、個人情報の保護に関する法令ならびに、社団法人日本雑誌協会、社団法人日本広告業協会の定めるガイドライン等を尊重するとともに、雑誌広告等に関わる個人情報を以下の基本方針に従って取扱います。

1. 日本雑誌広告協会及び会員各社は、読者の個人情報の重要性を認識し、保護の徹底を図ります。
2. 日本雑誌広告協会及び会員各社は、個人情報に関する雑誌広告について、これを適切に取り扱うことにより読者及び広告主にとっての価値創造に取り組みます。
3. 日本雑誌広告協会及び会員各社は、個人情報保護に関する法令ならびに社団法人日本雑誌協会、社団法人日本広告業協会の定めるガイドライン等を尊重いたします。

日本雑誌広告協会及び会員各社は、上記の方針に沿って以下のように個人情報を取扱います。

(日本雑誌広告協会及び会員各社の取り扱う個人情報について)

個人情報

- 当協会及び会員各社は、広告企画やハガキ広告、パブリシティーなどに付随して、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、職業、メールアドレスその他の記述等により、個人を識別することができる個人情報を取り扱うことがあります。

個人情報の取得・利用

- 当協会及び会員各社は、個人情報を適正な方法で取得し、適正な取扱いを行います。読者から直接、個人情報を取得する場合は、取得状況から利用目的が明確な場合を除き、利用目的を明らかにしたうえで行います。
また当協会及び会員各社は、利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱うことはいたしません。

個人情報の保護・管理

- 当協会及び会員各社は、取得した個人情報について、当該個人情報への不正なアクセス及び当該個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩などが起きないように、適切に保護・管理に努めます。
- 当協会及び会員各社は、法令に基づく場合などを除き、取得した個人情報を本人の同意を得ることなく第三者に提供したり、開示したりすることはいたしません。

(広告企画の立案・実施について)

個人情報を取り扱う広告企画について

- 協賛・協力広告主に対し、編集タイアップならびに広告企画を通じて、会員各社が取得した個人情報を提供する場合、提供される個人情報の項目（氏名・住所・電話番号等）を明らかにし、読者に対し「広告主に提供する」という利用目的を必ず明記し同意を得ます。（別紙参照）

個人情報を取扱う広告企画について広告主へ個人情報を提供する場合は、日本雑誌広告協会が制作した「個人情報関連広告確認書」（別紙参照）への必要項目の記入を行い、本書面をもってその提供先である広告主にも当該個人情報を厳重・適切に管理・運用するようお願いいたします。また同時に、出版社・広告主の責任者、個人情報の受渡方法などを明確にしていきます。

(個人情報収集を目的とする純広告について)

雑誌発行人である会員各社がその制作には関らない純広告にて資料請求・ハガキ付などの形態で広告主や催し物の主催者が読者の個人情報を収集する場合

- 雑誌発行人である会員各社は広告スペースを提供するだけで個人情報を取得・管理・利用しません。会員各社は、広告主や催し物の主催者の純広告において、読者に対してその個人情報の収集・管理・利用する主体者を明確にし、誤認の無いよう配慮いたします。
- 会員各社は主体者に対して収集する個人情報の項目、個人情報の利用目的を当該純広告において明示するよう求めます。

(プレゼントパブリシティーについて)

雑誌発行人である会員各社が編集・制作するパブリシティーページにおいて、読者プレゼントを行う場合

- プレゼントの応募先と抽選、当選者へのプレゼント発送元は原則として一括して行うものと致します。
- 読者に対して個人情報の収集・抽選・発送をおこなう主体者を明確にします。
- 応募内容について、年齢・職業などプレゼントの抽選および発送に関係のない項目がある場合は、その利用目的を誌面に加えます。（別紙参照）

(個人情報管理体制について)

個人情報の管理について

- 目的に応じた個人情報の受渡しに関し、当該情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩が起きないように、安全面を重視した受渡し方法を実践するとともに、受渡しに関して受渡し記録を残します。
- 当協会及び会員社が目的を遂行するために業務の一部を第三者に委託する場合、当該社はその委託先に対し、当該個人情報を漏洩・流出させたり不正に利用したりしないよう、適切な管理を義務付け、実施致します。

個人情報の問い合わせ窓口、管理責任者について

- 個人情報の取り扱いに関する問い合わせ等に対応する窓口・管理責任者を設置いたします。
- 会員各社の保有個人データについて、本人から当該本人の個人情報について、利用目的の通知や開示、訂正・追加・削除などの求めがあった場合は、窓口もしくは管理責任者を通じて適切な対応をとるものと致します。

今後の事例積み上げと雑誌広告に関する個人情報取扱実態の把握を通じて必要な加筆・修正を行い当協会ホームページ上で公開していく予定です。

平成 17 年 5 月
社団法人 日本雑誌広告協会

誌面表記文案

- 通販コスメ・金融保険・住宅企画など出版社が個人情報を
取り扱う連合広告企画での誌面表記文案 -

1. 「ご記入いただきました個人情報はご希望の商品をお届けするために当該の会社にも提供します。また当該社に提供後、弊社では個人データの保有はいたしません」
2. 「ご記入いただいたあなたの個人情報が企画参加企業に提供されますことを、あらかじめご了承ください。」

読者に対し、協賛広告主に対して配送に必要な個人情報を提供するという利用目的を明示することが必要です。

協賛広告主が配送以外の目的で、個人情報の利用を希望する場合は応募ハガキや配送の際などに利用目的の変更の承諾が必要となります。

- プレゼントパブリシティの誌面表記文案 -

応募先が出版社の場合（応募受付・抽選・発送までを出版社が行う場合）

1. 「ご記入いただきました個人情報は抽選・発送のために利用し、作業終了後は当社が責任を持ってすみやかに廃棄します。」
2. 「ご記入いただきました個人情報は抽選・発送のために利用します。
お送りいただいた葉書は当社にて一定期間保管のうえ、作業終了後は当社が責任をもってすみやかに廃棄します。」
3. 「ご記入いただきました個人情報は抽選・発送のために利用します。この目的以外で許可なく第三者への提供はいたしません。お送りいただいた葉書は当社にて一定期間保管のうえ、作業終了後は当社が責任をもってすみやかに廃棄します。当社での個人情報取扱いにつきましては、当社のプライバシーポリシー（<http://>）をご覧ください。」

プレゼントに付随して、性別・年齢など抽選・応募に関係のない応募項目がある場合

「ご記入いただきました内容は、個人を特定できない統計的な資料の作成に利用させていただきます。個人情報は当社のプライバシーポリシー（<http://>××××）に基づき厳重に管理し、この目的以外で許可なく第三者への提供はいたしません。」

応募先が広告主の場合（応募受付・抽選・発送までを広告主が行う場合）

原則的には、掲載頁に「PR」、「広告」等を表記し、個人情報の収集主体が広告主であることを明示します。また、読者に対してプレゼント主体の誤認を避けるためパブリシティータイトルや応募先に誌名をいれない配慮が必要です。

1. 「掲載されているプレゼント情報は各提供会社からのご案内です。」
2. 「掲載されているプレゼント情報は、提供各社が実施しているものです。皆様の個人情報などの応募情報については、提供各社にて管理されます。」

編集的な見地でタイトル等に誌名を引き続き使用する場合は以下のように、読者に対して丁寧に理解しやすく明示することが重要です。

3. 「掲載されているプレゼント情報は、ご協賛いただいているプレゼント提供各社が実施しているものです。応募・抽選・発送に伴う個人情報の管理・運用については提供各社のプライバシーポリシーに基づき実施されます。」

プレゼントに付随して、性別・年齢など抽選・応募に関係のない応募項目がある場合

「掲載されているプレゼント情報は、提供各社が実施しているものです。皆様の個人情報などの応募情報については、提供各社にて管理されます。年齢・職業などの付帯情報を記載する場合はマーケティングデータや商品開発データとして扱われます。」

小枠によるプレゼントパブリシティーで商品ごとに応募要件などが異なる場合は以下のように広告主の応募要件、利用目的の説明を行う必要があります。

「掲載されているプレゼント情報は各提供会社からのご案内です。郵便はがきに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、その他応募先各社が必要とする事項（は年齢、職業 は靴のサイズ はこの春チャレンジしてみたいこと）を明記の上、各あて先までお送りください。ご記入いただいたお客様のお名前、ご住所、電話番号は、応募先の各社が適正管理し、賞品をお届けするためにのみ利用いたします。年齢、職業等をお伺いする場合は、個人を特定できない情報としてマーケティングデータや今後の商品開発のために利用させていただきます。」

平成 17 年 5 月

社団法人 日本雑誌広告協会